

令和4年7月13日

保険薬局 各位

一般社団法人 静岡市薬剤師会
担当副会長 山本 勝 央

令和4年度第1回静岡県立こども病院と薬剤師会との打ち合わせ会報告書

開催日時 令和4年6月6日（月） 19:30～20:15

場 所 静岡市薬剤師会館 1階会議室

出席者 県立こども病院：井原薬剤室長代理、岩下薬剤室長補佐
静岡市薬剤師会：山本副会長、前坂理事
清水薬剤師会：柴田専務理事

1 こども病院から

① 調剤過誤報告

報告事項無し

② 疑義照会の内訳および院外処方せん発行率

疑義照会率、院外処方せん発行率は大きな変化無し。

2 薬剤師会から

① 県立総合病院をはじめ、いくつかの病院で疑義照会簡素化プロトコルの運用が開始されたが、こども病院では今後検討の予定はあるか。

→今のところ検討の予定はない。当院への疑義照会比率は全体の5%弱だが、院内での疑義照会簡素化プロトコルがあり、対応できている。

また、患者様の居住地が広域に渡っており、院外処方せんが面で応需されているので、簡素化プロトコルのメリットがそれほど大きくないと考えられる。

② 新型コロナウイルスワクチンの小児への接種が開始された。コロナウイルス感染による入院患者数に変化はあるか。

→コロナウイルス感染が落ち着いてきたので、静岡県と検討し当院の確保病床を5床に減らした。(小児3床、低出生体重児1床、妊産婦1床)

重症例や基礎疾患があり、重症化の恐れのある小児患者を受け入れている。

抗ウイルス薬の使用状況は、内服薬と抗体製剤は準備したものの使用例はない。レムデシビルは使用経験があり。

3 その他

薬審議事項なし

次回開催：令和4年9月5日（月）19:30より 市薬1階会議室にて